産保護に對し省政府富局の善程を

た○○水電戦隊司令官大能少將は、直ちに○○従泊中の驅逐艦○隻に對し汕頭出動を命じ【汕頭二十四日同盟】我領事窟巡査青山淸氏に對する支那巡警の暴行事件に關し急報に接し

出先當局は頗る緊張

支那巡警の不法

邦人巡査を强制引致

同地日本政権より専州注行に家族同程移標せる所、二十二日年期十一時頃油留繁煌

時間に亘り侮辱

|頭に我驅逐艦出

直ちに邦人の生命財産保護

の出様をみた上で態度を決する形 特別議館に強んで解散によ

警察部長會議 けふ開かる

南京の政府攻撃陣は、去る十九日

林内閣打倒共同戦級を張った欧民

## 相當深刻な惱み 倒閣の實行運動についても 掛聲程活潑でな

【東京電話】過程の影遥が以來述| 策、世許、軍部への冤無、艦に倒 | 九日の協議館で申合せた啉窓賃行

などの単独ながあるものの如く 今後八月の総形証的開節語に如何対な内部に関われるものの如く 今後八月の総形証的開節語に如何をなどに麻椒してそれた\相密深 所なども来だ決定せざる有様で、 閣後の戦局の動向、新意間証の動。委員の人選及び倒踞本部の設置量

## く掛整型消器な動きを示さず、十一かは目される側閣の質行運動についてもおそら一なる効果的側部

昭和宮の解消を提言、二十四日

個がしてあつて前にある鬼物人はのある魔と鬼物席の間には飛行の 一般で囲を読がれてゐた。それは化一たのであつた。

使は五十前後のづんぐりした流に

からして見物衆から物をもら

国学に**顕する**件一、昭和事業に の許可に關する件一、健康保険

い恐無間の面持(海貫は望月老)

も祈つて廻り度いと思つてる

る隣摩学を切つたのを買つて、そ その個に凭れてみる番もあつた。一笑いながら六郎を見た。 見動人は見動歴の間に資ってふ

『猛獣の王と云はれる剛獅子でも。に入つておくんなさい。』

この象に逢つちやかないつこがね、『今日は、何故、

首相を訪れ復要態言をした還月|かの堀立てにし た 大 きな木材へ | なつた。六郎は醉つた眼を見する が入つてみた。象は正面の松か何一

のおとなしさらな象であつた。象一でおい、野郎、拙者が入るがい 象使は串一般と思つてゐるの

は在上旬もうう。 「現在の中うた物を投げてみた。st Re使は大部のはまっつこ。 では在上旬もうう。 侍 さんが入るのですかい 一人つてもようござんすとも、 鬼使は六郎の血ばしつたやうな

と思いだして、『今日は、脚脈を乱 思いだして、『今日は、脚脈を乱 『それぢや、この次にいらした時 いけれるこ



## 平凡郷の歌資家、地下の人、徳一ばくりと吸びつけば、ひとたまり「『云つたのですが、垂1ルドウイン首相近く非第一郎禁でも』この典で投げ飛ばして「と云つたちやねえか 腹をたてるが最後、唐獅子でも、 『云つたのですが、歐縮を起してと云つたちやねえかい』 何人でも入れ

までも ホド チンが一般変形で が寒酷してゐまずから腹膜から云 が寒酷してゐまずから腹膜から云

陸海軍御用工場

保土谷曹華織試製品

本舗・東京・金星商会

ない事が殊に特長ですりンの如く悪臭に染ま

切ひがよくて機関傷の 心配がなく且つナフタ

効力 | 操腦 の + 倍

この間を単し別つて組の弱へ注つ 『おい、ほんとか兄弟、腹痛かい、六郎は闘で間に立つてゐる思想』です、質を鼻の方へ持つて往って 何か明いてゐるやらに賦づき順 へ持つて往つて 単が云つてもの

性の人として、英國政治史上ラ

後低首相たるべきネヴィル・

『すうか、さらか、 か、それやいけれえ、それちゃお に症状が起つた、それでいけた

頭段は禅能の113以下

この一条祖筋を濡へば巻竜砕人 ゐた。

館色をかへたのであつた。 S.使は大郎のけんまくに割れていていています。 細いた。

つてのは、みんなこんな響心。

泉の製の中へ入るのだい なの云ふ事が舞るものだから、つ 言お答さん、わたしが思かった、 『紫れ、粉弾しない、どうしても -さい、わたしは

仰のお見舞となる。 一言没りに

『嬰児はどの悩あるだらうい 「さうさ、こんな物さい

藤 入 工士技 第二十 題

## 益は係 面もに成果省政府首席是裁城氏にの金穀に採した中村廣東無領単は

## 廿四日午後大時汕頭着直に邦人の生命財産保護の任に當つてゐる、尙大熊司令官は旗艦〇 〇にて今明日中に當地に到着する模様であるが、わが出先當局は頗る緊張してゐる

## 事賞を指摘し退去を求めたが耳を藉ささるのみか、不法にも同巡査を引捕へてシャツ一枚せざれば拘引すべしと威嚇した、仍つて害山巡査は相手方が日本人の家屋に不法侵入せるに不法侵入、青山巡査に自ら第一分局に出頭して移轉許可書を受くることを強要、自ら出頭 に不法侵入、青山巡査に自ら第一分局に出頭して移轉許可書を受くるここを強要、自ら出頭監察を変能に認めて同意教を自主教しその異はそれで漸んたが、明らなく四名の巡警がピストルを携へ轉州洋行塾養養が来訪し本人の身元、生婦様を質したので都弘著はかねて前事より服実されてある証明書を思ぶの上、自己及び家院の姓名、 として遺憾の意を表してゐる。時代は益々日支關院を思化する **巡察長が来訪し本人の身元、年崎等を質したので背山巡査はかわて領事より隔奥されてゐる證明書を提示の上、自己及び羽** 地頭廿四月同盟」補頭領軍館巡査青山高氏はこの様 外務省も斷乎對策を決せん

## 居留民は激昻

に逍遥する決態の下に各省に記じ

めまづ特別議會に提出すべき各種 | 提出することに決定する後取りに | 課長、林財務の各局調長より夫々

十分散館した

天地支黃

| 面類問題と脱み合せて特別級層に | 大竹内荷、随産局長代理石田跡

曾期は二週間くらる

[東県庫語] 驟所は一路特勝源徳 | 期を決定する必要あり、これがた

深及び現内関節自の革新政策を包一部派的が果も間近なため結局二選

者の向上計畫

鹽田へ百四十四名、路紫西鹽田へ

三年度豫算に計上

はざる所だが、この報大な意思してやまない。

野越帯器庭城路の下に開館、野頭時半から第三館蔵器で南部督、大

飛じて響利を超るところに思想 にはその手なし。その手なきに

も眺らないよい

一軸らないおやねえ、大きいの

聖清家主を退前るにも法律上「既とどうだ」

5りは大きいだらうよ、てめへの

小紅栗事業の欧州によって急跳

することとなつたが、一方外事態 るので、戦闘語では外事課とも協

勞働者の黄金時代

殿北より三百名を就送するが、以名、忠北百名)長雄江水電工事へ

ッ新聞記者戲を修上に引起、左の

質は二十四日午即十時三十分ドイ 【キール二十四日同盟】小林司令

安、八十二名、計下六百二十六名 より顕梁群隠田へ百四十四名、朱

ステートメント

四百名、慶南より百名を、九日全 三日高浦城壁道工事へ選むより

低員殺】 帝國海軍の刑勢東艦足船 【キール軍造にて二十四日間盟特

は二十四日午前十時堂大キール軍

を第二次として整選し、ついいて

庶上十三年度放外に記上 でも移民教養所の新設の模様があ

移民教養所も新設か

| 名に及び、この解説先を見るに第一水電工事十五十六名、羅撒都能工一れてゐるが、これに全角から朱安||は、四月末までに八千四百六十六||線器電工事二千二百五十名、富煕|| 南『京歌』宗僧、会北上り既に送ら

員の待遇政善をなるべく近

娘は形が、家族に死亡系術と響しませまっ人の書と用いても但し天治はてき面の近は気圧、「どうして知つてあるのこ

本日夕刊

八頁

あつた。 蹴から落ちた、 集使は三人の話を聞いてみた。

来た。集は六郎に食物をねだつて

りたこ 5

た。同時に象の

その時、鬼の鼻が六郎の服の前へ

象使は笑つてゐた。六郎が内と てえ解解がある いのだい 勢郎 (61)作 畵 髙級ゑリあか取りホドデン本舗の

ず御瀬足が得られ御使ひ下さい。必郷子の脂シミ等に半気り、ネクタイ、 楽のゑりあか取り

213

專賣特許

用品を家庭向に陸軍被服廠の御

は偽を物ですから御注意下さい。明子瓶に入れた無包装のバラ物

賣特許品です

した信用ある事

月中旬以後か

特別議會召集は

特別車司令部から朝鮮軍司令部 | 酸の阿嘉第一線閉腰の重任に任じ を初め藤々たる卅二年の 終ル司令部では機能時の折棋線 となり十九代の軍司令官が歴代帝 共周近くは福州事態 な

六月一日輝く記念式

八年か、司令部門で武を挙げた後

上、け、原與や武道を行ふ

しい眠へをした軍國日本にふさはしい語題

強型解愛知那生れ廣田線大郎(二)――――――で別絵犯人としれんで逃げやらとする内地人青年を西大門とはが前へ取調をある。 **き京城戦州通二丁目の木質常征四季方の女媧で同宿人の靴** 

**放発の度分に附し放失隊に自航を禁り明れの意兵板在には間に合ってしまつたもので前法主任は度の後年の戦主衛軍に対じて削職からの意兵権室の通知を受け大闘の足か」並られた帰郷旅費を関からの意兵権管の通知を受け大闘の足か」並られた帰郷旅費を関** 

し條距調査のためそのまく国置した、廿五日朝になつて廣

**幽かんとした青年が留置日間で初めて『彼兵様式こそ日本青年** 

検査に間に合ふや

五月廿一日以前に設實した軒券の他について沿途するとになつたが翻訳則からの勝り総

のやらな館委門署に金魚の入つて来た水を持込

勝一郎氏は竜魚塚の近天かたん~ 水の分析制章を原大門署を通じのんで願ひ出ると共に、主人の仮山 廿五日明空魚かへつてみた種の門窓に竜魚の入つて来た水を検込 も関り切れた、経光事件なので門窓に竜魚の不足が

あの。可愛ら、途中で何かは物でも嵌入されたの「物質場で主人勝一郎毛の卑嵌出場とよう重魚、 耶般からヒントを受けて、さては、 養魚場の話 三中非常無例近の顧味を「玉縣下の財師の「撹査チブス協義人、真相觀査に奈良縣最出へ向つた

漢伽游戻しや 子供連れなど

は六月一日までに連貨機び戻しな方の。所用の特別を行る。所用の特別を行る。所用の特別を行る。所用の特別を行る。所用の特別を行る。所用の特別を行る。所用の特別を行る。 ・ 日月前に経験したる疑測へ五月卅一日月前に経験と変数は野田の本の代理の一部は「開助したの経測」を持つ一部は開助を提開したる疑測へ五月卅一日月間に終めるという。 ・ 日月前に経験したる疑測へ五月卅一日前に経験した経験したのには、一部は同じに終めると対し、一部は同じに対しては、一部は同じに対している。

本青年の誇

徴兵檢査を前に悶えぬき

係官に泣いて嘆願

早く調べて下さい」と強い三派へらのでは本引法主任が単備を研

たが青年らしい夢から五四位の給利ではと出て川たが思ふ仕事も

四部別、用度その他の教訓を待つ「留」 目下お化粧の壁中だ、建築費は十一般で簡易保険の健康相談所も新設 昭和十年十二月第1111一年半を健一窓四、洋鉛一の高別部の設備もな 上つた、源信部館は所以前の瞬に「ホール、読品器、開照者の食の和大月廿日大足域の目實太平通りにまた一つ」で配後の完成をみるのは六月廿日大足域の目實太平通りにまた一つ」で配後の完成をみるのは六月廿日

太平通に新名物

曾館でき上る」



日賣出し

関係機能関係が亞軟往復三萬キロ **学の現立の空をきつて六月一日か** 開始され、正に

た時、これが伊勢曲として全国 航空日本の



れ切り一枚に半島の航安艦を反

愛國切手と葉書

並が戦込まれて、國民かごれを、災害は五銭、三銭の爰函航空 于帝阳金管理委政館で厳しい撤

建國の昔を



定期配学機も途中より引返した機力なら関東、船州各に、地方株式とは電子の様子上、関東間

も、なほ何等消息」くは後継が地の年間十一時(上級時日)にしる 知問通過以後則も、く上三者是定

容献金から生み出され、その他航

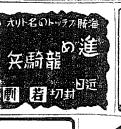
西店から日用品等と詐取する男が

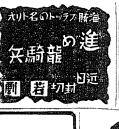
明山越兵分除政が引並取調べたと明山越兵分除政が引並取調べたと といつて能取されたとい上限庁田僧助方から総括一億と歌兵だ あり間山幽兵分陽で担近中、また があり、犯人職議中廿四日後大局

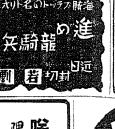
京城地方 [今晚] 明九

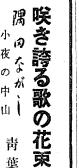


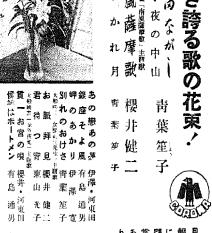
仁川の時潮。











南風

りあ賞照に報月 9 の 資 語 に 報 月 名十二百三名審高に外・器音為等一 十まけ上左でん答名にたまとで助われます。



委託販賣金三萬八千圓橫領

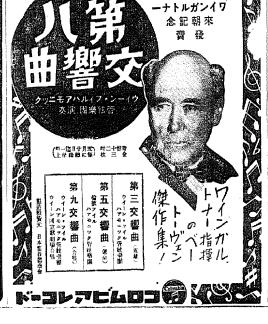
京城の旅館で御川

五分安東へ選問された

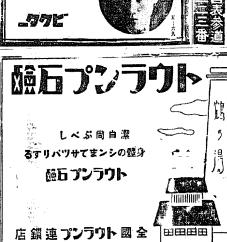
は江山山万面に改ちには上和し谷 にせ憲兵騙る



+









たもの廿五日龍山書に引渡した

野び来域したもので生活室のためって ので生活室のためので生活を ので生活を のためので生活を のためので生活を のためので生活を のためので生活を のためので生活を のためので生活を のためので生活を のためので生活を のたがのから思う

ゼ百

日号

(特 | 「電子サカリに関する。 「ので単純、海原等自腐繁殖機(動詞 | 中である。 一般を監撃力測方より出火、火線猛。 つて腹段及び捷郷は目下廃車数す ので単純、海原等自腐繁殖機(動詞 | 中である。

置引き、専門

屋に新しい振砲を入員に來た 

内地から京城へ輸送の途中

一般説も持ち上る

一千尾怪死

錦町の朝火事

氣滿々』開業 作

年一第約條無

職古の大捷を偲

京城の催し 安か聞され所称一同でこの

た智学高く統へり全市は図 には記述すべきな決 観問には記述すべきな決

你を関して見いて ふや 後四時半から一時間に掘ら

は同夜(人味から)上計成的中毒性で記念時間の名用

の規模」に就いて評価する。生物な影響のでかっています。

の話しを行ふこしていった

一戦々を悲ひ無敵は軍の萬一戦々を悲ひ無敵は軍の萬

天氣豫報(三六日)

Will'il

信息がもびる

から、原のは著い、たんせきをのいた。 歌行流 メロディ! 新味巡しい 新味巡しい

| 新春二二二二 (1枚1円) 井 田 頁 港の木小 照 7 番 夢 夫 D

# 匪團今や袋の鼠

名の割方を知らず某族征者に投票

温泉場に行ったが低氏の

**画室山岡一一七年大喪且對ごごの「整浦した** 上り高鑑素で犯人抱管の結果高護「所貸と物明廿三日自宅に選伏中を

寝台車の 中に

いそむ怪

四十七斤三千圓の

たなどのナンセンスあり、無質

が産んだ遺伝行賞である

爲替僞造

釣錢詐欺

懲役六年の 判决言渡し

郎洛貝に逮捕されたものである 酔拂ひから

本隊と合した約二百名を 討伐隊完全に包圍

既谷忠山著長以下○○名は二號堰▲大川餐部以下○○名は **記に部居するものと認められ** こみるが米だ對陸及び戯北へ選出した形跡なく自頭山厳祝 文那人三十名を拉去した

正勝四十名は

東地七十場的

近で の関水の高潮組木材作業所を限む内地八一名、朝鮮人五 際と合題機動的二百名となって所在を膨ま

の対象は十五日中田大郎地方法院がからる有情報の松野川上九九金龍塔でににいからる有情報物を通行使辞財事的の対象に対している電塔でには

【大印】廿二日午後七時頃高鹽郡

ころ、男は問題省延吉縣縁門市敷見,安東署に引渡して取調べたと

を密難したことかわかつた

服とし即日控訴を申出た 渡があつたが東村はその物秩を不

貞操を落す 月に浮かれ

野地立地海岸で遊戯中襲つて和中 滑り込み附近の泰路商車會社中

時で開片四十七行約三千回のもの

物館鮮子銜「むといい寄時半者列」り掲載を南京し一年六月に制徒書

原役二年の太服に對し坪谷割事よ

魔の海に

墜落溺死

七つの兒童

にその筋の目を避まして小路替大邱】今春財内各所に神出鬼殴

六土地▲崔勢郎、顕橋勢部神以下○○名は「魏蝦哲学▲川大出以下○○名は中部水▲県田大田以下○○名は中本部長以下○○名は東西大田以下○○名は「魏蝦哲学▲川本部長以下○○名は東西塔

長は二十三日基制跳線者、脛に上端に出動して航伐艦の七雲を完全に対鎖しこれが魔器を挪しつくあり、上呼ぬ層集衛艦を深くに対鎖して大地所に螺旋撃機能し名を増減して破骸膨出の進路

前編押川技手外十二名は毎州道立

## 開通して四日目に 追突の初事故

一十餘名の負傷者を出した 瀬峯驛の 事故詳報

ドルブレーキをかけたが間に合は一実し前後南宮町の栗宮町十六名は |劉祁一欄が連結機の放戦からか用。でそのう首派を要する良野都造職。遺物生職長英世南氏が延暦の許す別能はそのまま実地中陸皮配の。同れも単程版を真ふに至つたもの。||曹を施すことになったが富力と 取から離され信性で獨りで突進し

道は開通初日以来各列車毎に

盛況を屋してみたが開連第四日の 北省二十餘名の重 をしてふるらも則方の列車は衝突 省庫の衆客はアレヨーへと大騒ぎ 突を供れて停止不能となり前後南

|顕を生じプレーキが利かすハン| たので発に後方から来た窓帆と逃| たる季朝蠍氏の一際を食工団で買んとした郷那ニヤーブレーキに | しそのまゝ紋卅米過行して停恥し | 銀二版署を告げ電徴淳氏と有職者

完成せぬうちから

埋立地は引張

**大工場地帯を約束される** 

【水園】 (歌川繁祭窓では三十一日 「水園」 (歌川繁祭窓では三十一日 部せしめ総財通り 部級中である のでは直ちに 実践が組む金融と低い のでは直ちに 実践が組む金融と低い のでは直ちに 実践が組む。 のでは直ちに 実践が出いる。 のでは直ちに 実践が出いる。 のでは、 **啓院で治療を加へ華ひ死亡者を出** 層院で加握しその他的十名は緊ਆ 醫生藥種商請習 

日選洩れに僻ます

投身自殺をはかつた若い女が附近」と語つてゐる。

・ 配れなくなつた女の事分け投身 し、特に弱死者を出してゐるので

- 廿四日午前八時五十一百でもなんとか方法を講じて以後

【年趣】月に弾かれて遊びすぎ家 はずぶにし

人妻自殺未遂

既が健院、直ちに数ひ上げたが及

た、同所は既の海岸と

気壌大同橋下に浮べたボートからこ

の船夫に救ひ上げられた

咸州の選舉違反 取調べ一段落して いなみ、係機大だ消えて注目を忍

げ法的手破を完了した以上、道の月前が面更良の錐視から課記の月前が面更良の錐視から課記 (他所の記者に對し大要次の如く部) いてある時、児島類単は二十二日

三名を檢事局送り

春、桐田夏南氏の同語から年長事 の新住録ぎ、こなた城市成選作同 見島咸北知事語る

道議選擧の餘震につい

大きないとは、大き地では、大き地では、大き地では、大きないとは、大き地では、大きないとなった。 「大きないとは、大き地では、大きないとなった。 「大きないとは、大きないとなった。 「大きないとなった。 「大きないとない。 「大きないとなった。 「大きないとない。 「大きないとない。 「大きないとない。 「大きないとない。 「大きないとない。 「大きないとない。 「大きないとない。 「大きないとない。 「大きないとない。」 「大きないとない。 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きないとない。」 「大きない。」 「ない。」 「ないい。」 「ない。」 「ない。」 「ないい。」 「ないいいい。」 「ないい。」 「ない、」 「ない、」 「ないい。」 「ないいいいい。」 「ないいい、」 「ないいいいいい 平線者で取調されたころ同女は 日 相解語 近く 域で が探えて、シェートに楽 根上された尚白部館の新築工 り込みもう一紅の観音里・八四 着々進歩、東月中旬道には乗 り込みもう一紅の観音里・八四 着々進歩、東月中旬道には乗 り込みもう一紅の観音里・八四 着々進歩、東月中旬道には乗 なり込みもう一紅の観音里・八四 着を進歩、東月中旬道には乗 なり込みもう一紅の観音里・八四 着を進歩、東月中旬道には乗 なり込みもう一紅の観音里・八四 着を進歩、東月中旬道には乗 「た興奮者では李旭事が、の出席は李水恭順士が唯一人であった。」 なんと物騒な男

かい途を借りる約束が出来しるた 別者版を連加、殺人未遂で目下留面しに収出に乗り込み。間の末加 か協定にしつて遠仰されたのに質 真取調べ中、肥肉は張か削記の金

目取録者することになるらしい

北南聯个(中四日附) **能道路**沒手 居本 居本 居本 居本

露坡、香港等をも視察して九月

吉長線促進

を結ぶ郷道の敷設定趣に關密各地配されてある中部配別長日、吉林 と聯盟を結び之が貿別に指用を加 田福州国に向け十九日出鉄したが へるため商工館山田理事は京城經 「城津」城津郡の生命線として黙 山山氏漏洲へ 所動榜 任忠增士木授手、命世里治水事務 所動榜

野田 文雄 原口 繁雄(松州)

【咸興】藝粒二人と三人連で天國」とゝなつた さばの大群回游 要に引聞き本間回議を派遣するこ

欝陵島沖に待機の

…【全州】孫知事の巡視テ あどばるん

哀れな男を轢殺し

死體は路傍に片づけ知らぬ顔

人でなしの運轉手

頭に立つて埋立王軍の選びに大童一一選邦を約百萬國で買收するなど

であるが工事造物と共に各地畢業。埋立工事の終了せぬらもから既に い将来性を検束され、永井府尹先、用荷揚規設置のため務島海岸一帯

この居領で埋立済みの土地は早く

も裏切れといふ物後さである

により重工業地骨として素晴らし、全り、頭に朝鮮セメント簡単は製、大帯を持つ西海岸一帯七百萬坪 | 「年でたず」、11-11 | 今や仁川は二大帯の震観 終つて知書も高く工事に着手して | てサンド・ポンプのひょきも別 色も整へ双縁をしこであつた

かに埋立工事を急いでゐるが二。
かに埋立工事を急いでゐるが二。
大帝を辞つ西書屋一帯七百萬屋
の埋立完了の曖は東洋庭一の重
、数手を出でずして三子嘲鼓の
の監が朱安郎近王で初岐出来で

人妻樁心中

主役が控訴

仁川海岸の素晴しい景氣

みである、隠北の瞬直は懸進版を 場で取引されてある、なほぼ人国 と場で取引されてある、なほぼ人国 と 流網船大漁の快報

では番一反步の金肥鼠の質問

さヾ波にうしろひかる、田植かな(太祇)

この電路影響の快報によって沿岸

電話東五二一四

〔振簪名古屋一

金城商會·與賣習

地方對抗コンテスト懸賞寫眞募集 御問合せ下さい(締切―5月81日限) フジクローム 第主窓属マイルム株式合社

的發爆大 〇へ者要需接直 〇 由自替品金返向不付任置野紀 

八十级

袋足ハ型チンレフ。スマと願配明型足ハ叉較文袋足ズ必ハ女狂御ノ靴 二地内料送。スデ當適ガ大分七上以文半ハ型ルブ、文一上以分七リョ 銭七十六替引金代、銭二十六金前他鮮滿、銭八十三替引金代、銭二十 賣廢大 「
 「
 「
 「
 「
 「
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に } <u>元</u> 短 鬼 型チンレフ 靴 上 編 盆十六圓四 鬼三枚底 足畸形果 中深 高級 流行 尖端 是三國八十錢 是四國三十錢 指定草靴 五圓九十 白皮糖製付き 先エナ 画濟靴 新手頭ナリ お手頭ナリ シチ型 お手切り はっぱっぱっぱっぱ 錢十八圓三 足— 総革靴 一足 十一國五十錢 女學用 付 學生靴

合養 金城商 (古井坂停留所前) 晴 女雨 總草靴 學經 生濟 錢十八回二 足一人大 益十五四一 和 靴 线十四個二 足一人小

そのかりそめなれの変換にお牧めるれ

**政**保實品庭皮牛鄉爭上極 **服** 用 總革靴 好ヶ良 楽ルデ 付ルメナエ來帕先付ンタメ **鏡十八回四 靴**坠短

錢高 靴短型チ

大特 資中

型

「狭や」と「候か」の

つきり実際の副詞即と「何居法と落をつけない。問題を 野」「原門」「何書」などが

看に候か」の如く「芸な」を 頭に来る時には「何時に即**到** 

『これあり候や否や』等の時

は「民や」を使る

一の如く 平俣名 を吹ひ たい外壁したいやはり「申しかわ

飲料であります。

お出かけ前にはぜひ一滴

**路回一路五千キロ** 

鐵店・化粧品店におり

死規

... は用常幅の水香

すで顕常の人代近

尚排水器制金 元慶敬ンリトーヤへ頂方

多数 多数

木村西野的店

る月代はは肥い酸化が五ヶ年の機能収益期間増一の各種を主定す

能で設度解決に至らなかつた

追かないので却々樹織の一合

のない症い伝征で、耳部最適かエ釈槃の感染土地紅棍にも何等明文

もエキステンションは上海共同

さら原放に片づけられない。西部 整備は城となつて肝り上海事態の 北部は我遠院本部もあつてその には多数の日本人紡骸工場かあり 精するのも 振躍のない 主張ではな 逃れ受くる性質のものでないと解 いのである。併し日本側としては

日本人居住者には至く地震院であいからと勝手な協定を作られては 者が影響してゐる文字通りの日本 人村である。英米人の居住者か少 停戦協議に接してゐる。その他小 女學校等もあり那人の居住 一、西部介人自敢二、四四一同志及和政は大陸次の如きものである けだが、不足を生ずる際は市政 行政、新生、土木等に関する部

となって殆ど解決したと見られて 市政府を相手に火の出るやうた交 多二、九二四同家宫苑三五、 整二、九二四同家宫苑三五、

兩▲嵌入合計七四、一七一兩數一、四六五同來母挺四六八八

▲日本観光年版(十二年第一件) に 図が上に生まり、 に 図が行したと、 世界の手芸の成 で の製師と我後、機場頭行の党が直 で 工業、 各機が第一の分析と見なし が こつき葉成して、 世界の手芸の成 の 日本百両、東上統清質単独 が今までに苦しい利息小説の全て ▲地は常難(在野十二代音)著者

ふ時に用ひることは商用文以 の如く娘の字を『かわ』とい 裏の約印は上中下の三ヶ所各 で封印の役をしないとになる 旺ならしめ は完全にホルモン 朝夕一杯の河常用 強壯に飲かせぬ好 眠症等に 又强精、 性、神經衰弱、不 を補給し、血行を **今評判**ノ 疲勞、 命

セットルメント・エリアス)特別国の名称問題即の特別国

コー、特別品が終行政主義として、 文明例に行し、保持、機立しる 支那人の下に機能調査 2名 人へを遊く、その下に機能調二 名(支那人)、日本人 沙中である、その内容は未だ厳め

コンの存在は常に支那側との事職上部局は耐としてはエキステンシ

に附されてゐて知るとを許されい

然れ変謝案は、市る事態が長フラ氏間に假調用を了した特別の域の **兎に角フエスセンデン・兪透鈎層** 

すべき歌多の耶項がある云々」の

無條他で和紫の常語を影響するこ

時収値がないから小家利益のため

と位矛盾した話はない

といふのだからこ

る。耐も質都には未だ支那側の電かは常然だと主張してゐるのであ

り、之を維持することは無意義だ 開城して多大の經濟上の資價とな

産生促進劑 特殊免疫体 

(OH-1) BOO! (OO:1) BOH 出血性路症

部で成策 自動車号校

電原岩 語 井

急性傳染突進 結核性錯突退 店 部 吉 友 郷 藤 社会式株 町木川 トロル京県 可参加医収市多久 蛔虫ノ居い 太び ナーニ? ヤセルモ 30 品數 75 十大 135 和人

**▲品が一番よくてお位段が一番安い** ▲殊に 「明石」 は防縮防水の最新加工 ▲柄は粒選りの最新流行の名柄揃ひ ▲染は染色技術の粹を傾けた堅牢染 を誇る、 發色鮮麗無比の逸品……

4生地は最上の別縫長尺もの

最寄の特約吳服店にて 二萬圓大縣賞投書用紙と女優着付プロマイド添付 お求めを!一反毎に

結晶性卵胞ホルモン製剤國際標準品に全く一致せる

保護地進せしむ。又乳汁分泌不足の場合に用ひて分泌量を増加せしむ。こだ力咸衰せる諸臓器の機能を賦活し、新陳代謝をたかめ、以つて女性の健康を オバホルモンは女性特有の機能を發現せしむるほか、卵巢機能を活潑ならしめ

憂鬱症、心悸亢進、頭痛、逆上、耳鳴、腰部・四肢冷感等に

神經衰弱

月經寡少、

(用)

町修道區東市阪大 店商衛兵長田武 翰 元費發 町本市京東 店商衛兵新西小 鑙 店理代東關 町宮大市崎川 **所究研薬器臓社國帯 🏰 元** 造 🥨

87 -740(0)

・日月営業月報設行・・ ・卸と小賣・通信販賣・ ・組と小賣・通信販賣・ ・ のニニュー ・ のニューニュー

京城府本町丁目

部事商社談講會辯雄本日大・元賣發

777

ふと、家庭のこと

もら煙がも吸ひつく

は料だと引ばり風だ

として『ハムレット』だけは相當

**加でローゼンバクハ線ボに落む。 ナポロ 『オセロ』 無は彩き何も選出の質立てに出端され、三男一千 には漂山散霧がついてみるが『リ縁近キューヨークの米は沢源佐源 ゼロとコウインブアの勝刻に女房』** 

イルランドの詩人キュッの難し、らしく何度も織返して題まれた形

路かある。 『ガエロナの一人の神

シェクスピア全集 賣立に出る

れたが、この至城の中には欧所に ので、キーツ酸地家には野重し 「ーッが誰や感想などを記してる

次に土壌表面を十分

徹底で最異だね。 なる健、さら し、第一風格があるだやないか。

好展漫步 (1

朝鮮風俗三題

松 田 黎

さすがに、独のこともぞへられな、理節かによつかるに遊びない。初のての徹底の後であつて見れば、うちには、きつと、カフェーか精が出されたが、結戦してから、「無器性にダイナルを難してゐる」が思い出されたが、結戦してから、「無器性にダイナルを難してゐる しかし、すぐ欠ぎの瞬間、そんばかりで、誰も覚話ロへ出て来な した。古雕誌の小説「覧もなく、用聲目だつたのだ。 もう煙がも吸びつく、ふのは、どこへ掛けようといぶ目では更けてゐた。 繋だつた。今難したダイヤルとい宿面 の夜 相手の繋は、使れるやうた男の 一个時のラデオ のおやあるまいわっ大きいぜ 何からいつても、一寸一般には 味がわかつてもらへないだけ低 の方で、老人同士の將挑は、倉 (東)田谷カ三外▲八時五 連續譲渡(東)岩橋小朝太 連續譲渡(東)岩橋小朝太 連續譲渡(東)岩橋小朝太 芋がこんでゐて、ローカルカラ 僕は蓄壌要きの方をもらふが、 か、オヤーへ。これは盛いた。風 - の出であるのといへば台所口 代しいのをやらうといばれるば、 よと、著目気が出て来た。 その台所口の方も、力を入れ 段、東京市麹町品丸の内一丁(四荷、鈴木梅太郎氏譜) 全船ツバメ海事部 効南

樟 ナフ 堂 カ タリンの四百倍

ŋ

旋日

京都だらり ء

評好大店 後り剃げ 日 1多量大用焦点

政策から美事日話か

いではなかつたら

ら(夕起子)で、行つたり 名で鑑かした職夕起子に弘 に訴訟を作つてこの唯一寸 引扱いた、いやそん

も行きたい衝動に綴られた。 「駄目だ。宿直だ。餓だ」

なことよりも、どこかへ飲みにで そこにあつた東上南田の受許品 かつた。

感動能にダイヤルに使れてゐた。を早にあてると、右手の指は、無

一帯しがつてるだらうた」

本舗

好たことグタリ合み間 製ハウター 道にくも強くも日 出しゃしてモ タン女性

(可認物便郵種三第)

嵙段

城

果が非常に廣いのが更に驚かれる特徴です。この黴菌はヘーフエ菌と呼ばが、實際さういふ黴菌が發見されてをります。しかも、その薬としての効 つて服用せられた結果を統合してみますと次の様な作用があることが明ら 御存却の方も澤山あると思ひますが「鯔わかもと」といふ薬がそれであり とすることに成功し、多數の人々に用ひられてからであります。 れ、これを薬用に使つたといふ起源は非常に古いものですが、そんなに廣 い効果のあることが知られたのは七年前にわが國でこの黴菌を巧妙に薬劑 實際さういふ黴菌が發見されてをります。しかも、その薬としての効 ―この生物製剤「艫わかもと」が、七年間に敷千萬の病、衰弱者によ トルス と云ひますと不思議に思はれるかも知れません

## 胃腸の働きを强くして 消化吸收を活潑にする

かになつてをります。

醫者が胃膓の病人に薬を服ますとき、たゞ などを兼ねた効果があります。大概の場合 た様た築で、もつとも良いことは胃腑の衰弱して 便通を整える成分などが、謂はど天然に調合され りませぬ。必ず敷殖の薬を調合する必要があり 用ひていろく〜の消化劑、健胃劑、整膓薬 活識にする作用のあることです。 **わる機能を強くして、自力で消化、吸收の働きを** 要な種々の消化酵素、腸内の有害菌を防ぐ成分、 ますが、この「賑わかもと」は胃臓病の治療に必 種類の薬だけを處方するといふことはあ 先づ第一に、「漏わかもと」は胃腸病に



を挫きます。

四大學の實際 ことは京都帝 もあって、こ

肉の細胞が力を恢復して食慾が進み、腕カ やけがとまり、胃弱なら衰弱してゐた胃筋 胃酸の分泌作用が調整されて、ゲツブ、 かもと」を服むと胃壁の機能が正常になり だから例へば、胃酸過多症の人が「無わ

全國小學校へ

本館へ御送りになった小學校本館へ御送りになった小學校「職のかもと」に添付の「掛「難のかもと」に添付の「掛

立派な教育掛闘を無代贈呈致へ、新聞紙二頁大(魔器員)の

新聞紙二頁大(高麗麗)

します。

に禁して影響が受ける単位します。 に参照がは、小型後よりの問題合せに、第月、翌年、製料部

がよくなり、下痢便も正便になります。 リバーゼ等の消化酵素の分泌が増して消化 タルで消化力が衰へたのはチアスターゼ、

## 結核菌の勢力を挫き 熱が下り體重を増す

ら、肺結核や肋膜炎のやうな榮養をよくし て全身の衰弱を恢復しなければならない病 この様に胃腸の機能が强くなりますか

らきの選まる

て、この意味からも結核菌の勢力を挫 きます か 吸収がよくなつて、體重も殖えれば、疲勞 氣の人が服みますと、 ら、別に解熱癖を服まないでも、だん~~に毎日 の無が下り病気が軽快してゆくのが執ります。 機能の強まることは京都帝國大學での實驗もあつ これを服むと、體內の白血球が殖え、病菌を殺す 感も去り、抵抗力が昂まつて來ます。また 食慾が進み、消化と

### なく、脚等やなく、脚等や するばかりで なく、脚等や なります。 選出でる門に 依領し、乳も のが朝を早く およく、恋愛 ぎ、つはりに

が、更に荣養の側からみますと「癖わかも 事からいふ副作用のない便通劑が適當です でありますから、さらいふ御婦人は飴の と」は非常に豊富なピタミンBを含んであ 殊に姙娠中や産後の、便秘はよくない

りにもよく、産後の衰弱を早く恢復し母乳 するばかりでなく、脚気や浮腫を防ぎ、つけ 氣や胃腸病、浮腫などを起しがちです。それで 三倍以上と想像されますので、普通の食事を撕つ **も築養に富んだのが澤山でる樣になります** てゐたのでは何うしてもピタミンBが不足し、鷳 「無わかもと」を服みますと、便通をよく ヒタミンBを癖らなければならない難は、平生の 姙娠中から産後お乳をのませる時期へかけて、

## 發育がよくなり 丈夫な體質を造る

の時代は旺んな成長を管まればならないの て、榮養を供給する胃腸の負擔が大きく、 次に子供に對する効果ですが、赤ちやん

### で 通をよくし、 脚類氣

## 浮腫、 つはりを防ぐ

どい譯でありますが、

を服ませますと胃腸の

動きが强くなるので この「無わかもと」 胃膈が悪くなると全身の衰弱もひその爲に胃腸が害はれ易く、一旦

その爲に胃腸が害はれ

非常に多い便秘にこれがよく効く事です。 ら、腹痛の様な副作用がなく。彼けて服んでも習 **脇の地震、または壁緒に對して、腸の機能を活躍** 假性になることもありませんい にして自然的に便通を得させるものでありますか ません。便秘の多くの場合の原因になつてゐる これはカスカラとかさらいふ下剤ではあり 次に、大變にいゝと思ふのは御婦人方に

消化不良や、線便、粘便などがよく恢復し

ます。牛乳育ちの赤ちや

んの場合は牛乳に混ぜ

て服ませますと、母乳児に比べて湿れがちな發育

を促進します。

にくらべて避ますと母乳児

れがちな鑑育

かも上」は従来の一、一 一種の成分から出來た祭養

劑や頭肚剤の及ばない効果を現します。成分から

素を慈痼なく補給する目的にも適ひますが、更に驚、カルシウム、鍵なども含んでゐますので築姿的、カルシウム、鍵なども含んでゐますので築姿であれたビタミンAやDもあり、アミノ酸、低白 失になつて來ます。 で、その點から強育が大變によくなり、體質が丈 **全身を組織してねる細胞の働きが力付けられるの** 成長素とい はれる 極めて豊富で、



ng)といひ、いろ!~の病気を治癒する悲調にな わかもと」の最もすぐれた特徴で、これを學問上とい身盤の細胞の働きを强めるといふのが「 ※ 細胞原形質賦活作用 (Protoplasma Aktivieru るのはこの作用をおいて はないのであります。

易い、お腹をこわし易いといふ様なのには「雌わ

女牛乳育ちの

場合は牛乳に

赤ちやん等の

まぜて服ませ

や」成長したお子様で身體が弱い、風邪をひき

一表代芝話聞•番〇〇七一京東韓振•關公芝京東

會の見育と養禁領本と己かわなき

链拾六圓 日十四約はに南見の後前後十・原日五廿はに人大は総百三 る常に届日十六はに後前後三・服日十五はに後前成五・届

製法事賣特

許



土力を注ぎたい

メリカの鐵鋼協會が

電業公司の増資案は取止め

£6ê@eet\_

**268233**66555#

神邊頭せん

献を敗退し、前重に遺跡になつて

誰か捨石の妙用

そして自自と、その下の緊起に

最 早 侵 分 戦 を引かした。 窓上で黙に九十九とその方に後手を引かした。

は、緊ル十三と

く出る形である

念

の事。なは歴目も詰め、世界もしの事。なは歴史も終るまでは安心は歴史 より自己 一室

洛往生

覆面道人

) -**666** - 色十い色 - 色十い色

**歌らく近く此問題を墾つて興論の奨顔を見るにとしての平値切下の如言は根本策の一として當ばかねて有機湛山氏の主張しつゝある如く鴛鴦球のねとはインフレ勲念を一掃する脇にある。勿** 

国は分散。 おりましてある。 が自己は最高の日の手段である。 が自己は最

とであり又これに關聯して必要物音の價格昂騰暖元に運進しつゝある現在の我産業界に於て音

貸に種々な方面に影響する所大なるものあるを、あるが、大局的に見てその多くが根本的のも行等に直面して政府は急遽、物價抑制、移善

脚手を見つたもの、これは先づ職 で、さて懸はどうするか、と點の

石の妙用である。

から他と概じても良い。それは過れ、白からはと気でも良い。それは過れる利かして、それ **製分職となって、共に待望の所** 

\$1 0.00 CO-10



# が漁船を不法射撃

# **今度は大連沖で暴撃**

**重傷の船長を尻目に船内を捜査** 

なし 市傷に呻吟する高崎船長に一瞥をくれて悠々 引揚げた、この幣と前起」変は大連に引起さず去物の場に昏倒、壁がはは飛髪に続けた同時に支那税酬更十數名はピストルを振しながら船内摂査をび船體に十數ケ所の弾丸を受け遂に一彈は船橋にゐた船長の左腕に命中し重傷を受けてそび不法射撃を受け底曳網を放棄して第七島戸丸は避難し得たが長州丸は背後から猛射を浴が野野が乾燥がる廻り三変は紫鬱が幽門三十三日や宮時紫露紫鬱がを乗車大頭の贈さ支那税關監視船よ兵型ニュニュニュの戦略を放棄して第七島戸丸は避難し得たが長州丸は背後から猛射を浴がれている。 大なる影響を異へるものとして要 としてスペイン内部附上級を提案リス政府は外國最助兵振牧の前提リス政府は外國最助兵振牧の前提「ジエネヴア二十四月間盟」イギ 観されてみる

## 國民政府の出樣では 朝野の理解は消滅

祭業報務費山巡査に関する支売例 身に二十数ケ所の打撲をおはせて「果京庫語」油頭の状が調単は繋 つつ場前に撃しい勢行傾辱を加へ 汕頭事件に付、外務見解表明 一門はなかつた等の不蔵意を示して

いはさずピストルを以つておどし、氏に面衝を束めたるも不在と称し、に爆弾を投げ込んだ躯件のるがあるところではあるが側りを避じて 対熱部事件 我生 、同時に中 にビストルで射殺され今以不可動の部制階を腹が束り有無を 対熱部事件 我生 、同時に中 にビストルで射殺され今以不可動のをころではあるが側側を避じ部 事件 我生 、同時に中 にビストルで射殺され今以不可動のでは近ば砂板の自由は破別上端は ところであり、右の敷傷を受けた 五日左の如き慰解を表明した関すまし、行籍に止たの下海に選

三時里外交部に王龍以外交間技をは本省の副命に居き二十五十年後

**恒は悪に敵意ある措置を辞じ事判職すると多大である、岡民政性質のものであり団民の感情を** 

進夜を酵頭であかして去る十九日。百名は廿一日龍浦緑柳泉に於て南、日証表を軽んで食気立ちもの後い「北平廿五日同盟」客地を占職一「照行別下した果地大型々年凡を四、レブラットホームで打鍋日本、統

見より急行せる教育部代表及中央。 情況を記した。 東北大学の西安学

京の一部を開発には、東京の一部を開発した東北大学・生みび、京の一部を開発した。東京の一部を開発した。東京の日本の日本の日本のでは、東京の日本の大学・生みの「東京の一部を開発した。 1975年 1975年

と述べ次いで航春時の軍事修算素

リウム瓦斯の輸出が許可されぬ向である、ドイタ航空管社はへ間に航空路連絡を開始したい意

世界教育 曾議(朝)に

東北大學生デモ惡化

科委員會に連み太平洋航空船商業

航空監開振の希望を設明

ンブルゲ號の環依により航空性の「、、」、「大大百萬事を以て全国監測」「、工資大百萬事を以て全国監測」「、工資大百萬事を以来に大の通り」

概ミシガン州諸田民主点衛はディ将来に影響散が落頭しつくある近

六百萬卵を以て海軍航空航の建造「右提家に對しデインケル氏は小航」なった

単新と保守

兩思想調和を強調

内相も特に訓示

ールス氏は二十四十年後上語の壁

航空船建造案

秩父宮兩殿下

邦商に御仁慈

山中商會にお成り

がかる悪性事件の資生は日支大

【南京廿五月同盟】 日高代原大使

**問題加頭単常について支那の宣使。王部長は「大使は山東省の釈蘩縣事物につい」の違述を喚起し午後四時節美した。「理事外交部に主願外交前技を「理を貯蔵するところかり之に對し」と側答を離けた、次いで目話代謝。 郷に及ぼては大味を説き阅説域府** 

のどうやう機能成心されたい 型的解決を飼るぎへだ ぎょうしょう 1450年の川瀬解決を聞ると同時に今 未が現地よりの最佳にきを以て ても 原建築芸を聞い頭に砂ませむ 早急調査し資用判別を待つて合 における支票の底郷行動の目支腕 クペリン航空時間アメリカ代表と使いの側瀬解決を聞ると同時に今 未が現地よりの最佳にきを以て ても 原建築芸を聞い頭に歴史を阻してファントンニー四目同盟 フェーザの川瀬解決を聞ると同時に今

日高代理大使、嚴重抗議

開拓の希望表明

如何なる麗をる

十七回蠍関軍事側は二十四日子波、森技ニクアドル代表ゲウエル応可、起内感状激に続するスペイン跳射(ジェネクアニ十四日同盟)第九、四時より蠍盟帯動館において側端、車穴に先立しイーデン変外科と前

ペインの提訴上程

ス一僧の日取りを協議の結果韓部門は

いかとみられる、右に髄レムレジーを終り自作本部群の獣罪と咎いで、に入ったが、主なる議院式の通りス酸暦は開衆を鑑担するのではな「兵艦戦に馳する外科を理論の消滅「管である。大いで議事日盤の決議で反闘を示唆してをり結局イギリー・カロンドン不判定を決論は義労」ければ促めて家場中に育派されるて反闘を示唆してをり結局イギリー・カロンドン不判定を決論は義労。「ければ促めて家場中に育派される 一一・一次の提訴

物價問題對策

政友會の政調方針

いかとみられる、石に踊しムビジ

スカブ支局はイギリス代表的の

あるが、近く其態素の成立をなる

を終り目子本館職の要謝を急いで

回答は何れも實施上の困難を閉げ一

Z)

地域 の労働者に利用される『一九三五地域 の労働者に利用される『一九三五紀代 のごはにして金米』三十七百八十萬

きでない冒強調した

ツエツベリン會耐米代表から **発脈が現在レークパースト根據地** で好成績を言めてある事質を指摘

・ 同様会話は、選体の航空訓練園 ペルリン跳パリを節成することに、「耐気会話は、選体の航空訓練園 へト博士は、丁工五日飛行戦で発路を、八リウム・ガス使用の航空訓練園 、トリア記憶柱シャ

 では、
 には、
 にには、
 には、
 にには、
 にに、
 にには、
 にに、
 には、
 にに、
 にに、
 にいまには、
 にいまには、
 にいまには、
 にいまには、
 にいまには、
 にいまには、
 にに、
 には、
 にに、
 にに、
 には、
 にに、
 には、
 にに、
 には、
 には、

 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、
 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 にい、

 には、

 にい、

 には、

 には、

 には、

 には、

 には、

 に 野(良)若宮南氏より地方地震側(衛史の手許で後世館及の監修を最近、大阪に代明神神神経大権につき総)をつくあつた第二十五日時期最大を記しているのでは、一世の一十五日時期最大を記している。 と語り一同異語にく数次次いでは、名誉的とになった。野(良)若宮南氏より地方地震調(母との手語で後述)野(良)若宮南氏より地方地震調(母との手語で後述)があった。 割あつ、同二時半散館した

並に税關長曾議

三日間各道院務監督局長電話を、一位能及は朝鮮産業程の関連等の路本がは務局では來る六月一日から「により過程來辨鑑された鮮麗国法 六月一日から開催 

の転機長の線は駐職一如の大方は一の維制が取る性値関線接異に続す の転機長の線は駐職する、今回「既正が呼ばれてある線でもありそ」の対象は、例 日果原より機

五日内地より京城地湾地伝

り路城り路城

人類店、東洋美術特別は金屬西 シ唯一の日本建金屬西の立派に乗組の関係でには二十四日年前 躍して國境下に維治しを継て智利組の関係ではロンドの一般 に続勢した、極度下にはロンドので非上氏は窓の場合にはロンド

中面側に成らせられた、山中、紫色振りに側側足の側梯子にて

統一國家としての支那を

大いに力説せん

金上における物性をなくするやう 情にあり、これが見破としては単法行動を米然に防止し圏界の物態、に流れがもの極めて緊閉すべき質法行動を米然に防止し圏界の物態、に流れがもの極めて緊閉すべき質疑症しこれが解療より生する非合 家は各種の政治、黒熱海豚の発展

き冒重製制がを行ったが、既に二一会なる調和をはかり関係物態等上調像の大局に着級し真全を用すべ、新修常派と規服維持修思想との個

の無額と革動概率軍の對立額化を なった、整体局では感光の戦闘場の難能がの重要性を損損し場践維持、漢書につき重要指示を行ふこととと、要推持の重要性を提換し場談推議、漢書につき重要指示を行ふことと

や内壁下には孔子二十分に四、線位の場合葉を貼らり創造線版大震は恐懼して創造へ申上く。由中氏大変、井上氏等に延々即 中内を節巡野遊ばされ井上支 はしくハイドバークホテルに御

の一意現者が出版する事に状態、同館がには野米介質代表が出版するため前選民はこの機能を東京に開催される世界戦が開発に支が代表して北平大戦文戦部長都選起を搬せるする仕事名 【所京州五日安井特派員後」は五日新京家機器への入道によれば来ら入月二日より

要な事態を反映し極め、重大視する。関の治安狀況は時局心には呼の不上、

おける服目を治安確保におき二一の社団運動の現成を詳細監明し非、【東京電話】全國整然部長節語に

ましたもの (胃

慶京…大阪 消逸問店 11−五六

ルホ臓膵 劑製ンモ 先治療形式に御名代官としてロ

党軍戦起式に揮光作官としてロ 「君が順對し給へ」ロンドン廿四日間盟特徴日数〕 上氏に動して 「お客を大切にし給へ」 ドン御物器以来利」を月に配」と仰せられ井上氏が俯跡すると

香作。明太郎教、七十 朝鮮質業界の大立物

をりに呼むしてある 本会 6月別 をりに呼むしてある 本会 6月別 他一庭を綿 他一庭を綿 かに見き早 選 4郎を手 に入むることにしたが 4 その知 當世徳行のホルモンを研究し若十代▲それでもなほあきたらず 登録たるもので、どう見ても五 の年を強へたがなほ

云へば銀りそ はは一寸石 藥服內**病尿糖** 

ひを呈してゐる、二十四日は入心

の提訴につき理事例でなす減減的 度に出るものと見られる、鑑つて | く同問歌を不助のまゝ時日の郷夢の提訴につき理事例でなす減減的 度に出るものと見られる、鑑つて | く同問歌を不助のまゝ時日の郷夢の是新につき理事例を不すが減減い 悪事で鋭いする危険性は可吹り割 エチオピチ代表の来籍は形だ一切物を提覧いて直接内風不干減減的 度に出るものと見られる、鑑つて | く同問歌を不助のまゝ時日の郷夢 スを初め各國政府間に反對意見少」があくまで同館後に代表原政を主一る報に新聞記者がジエネダア飛行 を試置に持ち出したに對してギッ(直格問題でハイン、セラシニー世 | シエの映節カロンドンから飛来す筒を発置いて直接内単不才診問題。 いぐに並つた、エチオピヤ代妻の「朝明せず廿四月午後ハイン・セラ からずデルバコ代表も所事務院上一位する場合理事館でも相當問題に一個にかけつけて見れば無人は

第一日のこととて緊組政は公式プーにてドイツ特役と脱鍵をともにし一はキール単語の一部)

キール軍家は難以口買約型で大豆一つ不と眠ナリトラミュール | 武山縣及以下足標等服務投は二十一般日 管國軍艦足術のドイフ詐関で「り久し振りで美味なドイクビール | 武山縣及以下足標等服務投は二十年118日 | 日何交属を選げた、小林司令官、 た将校廿四名はキール軍が司令部一脳を公式が間の限定である(忠真

ルの杯を傾

小里が被事物部

端川郡

金

重

企業経済の上に

敬具

足柄、乘組員自由行動

五日ベルリンに随きドイツ政府首

商績の諮問事項はず 中村仙鄉局桥監督局長、長谷川弘

施設又は改善を一種み段務事務に一般

三 显

沢の通り

い」なった。南

の辿用上考究を関す 第五十三趾改正に関する意見 寫取籍を要す

**カ戦邦大社院は二十四日正午開館**「ワシントン廿四日開盟」アメリ 米社會保険法

講談社の繪本には んな特徴があります

収材が教育的であること。

取材を時味物選致して思ります。
「は、と愛する父兄母姉の心、教育系の気持になって、」

▲子供の理解第一主義。

▲正しい興味と明朗な面白さ。 これらの時に特に力を入れてゐます。 で行きたいものと工夫してゐます。どこまでも面白く。そして他くまで教育的な扱い方

▲繪も文も大力作であること。 御尚重の先生方にいづれも眞に特別の領部力を贈ってれから、日本を背配って立つ产供のためだ」と

△上品な美しさ。 にと知ってるます。 にと知ってるます。 にと知ってるます。

き金勢|田堂園相はさきに

のでその後を撃 職制改正により

【東京出話】日本馬崎開覧前長の

藤原銀ケい氏決定萬國博覽等長後任

部氏が後任節長に推薦することに

Δ

人

士教育家諸先生の御推奨。 さいます。
この解析なら安心して興へられる」。世間に動作ななら安心して興へられる」。世間に動作ないない。

せとお子様にお願へ下さい。 · 16 18 大日本 地 辯 飯調 談 社 定位三十五日 定價三十五種 定值三十五錢

ANGE FIT

著名断店にあり三〇九…一〇〇九

関ラを維持するに必要ながより。 助分は選択を入ったれた異へ、ま 上加速が相切すればインシュリンを異、(マ中和する、如もイン シュリンは機能調を治すといよ よりも、愚差によりをくの報分 を異へるために利用すべし…… やは、では、そ時によらな、 とも、ラングリンの無用にて申 とも、ラングリンの無用にて申 とも、ラングリンの無用にて申 るとて旺んに費用されてゐる。

庭球リーグ戦 六月五(土)六(日)兩日擧行 で開席者論論の結果決定

業、遠立商業、蔣隣商業、養正高豊の七枝 参加校 他山中央、第一高豊、第二高豊、京城商 午後四時から、六日(日)

報

町會をつくれ 二市民

のは「南東道手が三十座名の大棚」質素域究に一大声響を印したか距離線の第二回戦か自然化し揚げ切」トまで持ち出し健康を演じ生命の 十四日京城球窟に於げる版職劉 | 衆を目の前に試合中の球塁でご

半島民間航空の將來は

如何に進むべきか

の、一般低に推進測量都で**総**行し

日本航空輸送株式會社

京城支所長

神津幸右衛門

府廳對鮮鐵の

醜鬪事件解決 決勝戦はあと廻し

静市計畫や鐵道線路の準線決定、東側西の南型生航空線盟のみであ 地震を作るのに利用するのであ、「獣(我が国も内地の民間・熊行皇夜) は冷酷をとりもとし当日の態度を 午的十一時から府民館に用事官を 論の関もの別れとなり内びけ 自合し解決策につき協議したが疑点 開き結局松井衛盟門は長が府底 野総の決勝戦はこのため全スケチ に入ることにたったが南軍ナイン り館で刺す際に船んできた。グラ

| で食べば 能み 整が 出る 有機でし しました。用よる蚤は吹くて宍峡 の様で、 基後は小飯中の串い糸房 | 配喰らつた際短鏡を即かされて、 至く慰ひ | であるかとれたがどうも 吹がき との 力解さを聴しました。 対いに

居る、所謂 デライブ 飛行を

之は世界各國地る星の國で行は ニ、スポーツ用

世界態異の

銀

自分で治療する人室的信賴!

フラオンギン・

二萬餘の花柳病醫師

後は直ちに殺菌と浸蠕力に弱大な複銀を主劑の優秀療法で尿 淋病を撲滅のため從來の不徹底な素人の療法を統一して感染

東京吉原遊廓吉原病院前院長佐藤榮先生畢生の大發明

生物に於ける事態の中語態勝動の「悪の海域を見上がは質問用の作落 とかけては窓ど世界各域に乗の数。始ずるに至ってしない、路分量業にかけては窓ど世界各域に乗の数。始ずるに至ってしない、路分量業を開いました。

日報も夢館式店館を不必要ではない。先づ代徴で一部の改築館製版を十三歳八千代あ

製すがの無い板を照かにし、殿の断を観り駅も近撃が位の駅では、写こしな歴験に機範をも武撃が位の駅では、写こしな歴験に機範を出から現低沙陸様の破除す。メソン東土に登出から現代が原様の無いでは、第一次の無い 洋雅の自復倫慰の内服薬を用ふるから慢性に必要だが、此路で知識を持ち合きぬ犬野は酸 要だが、此なで知識を持ち合され大戦は敵と同十個に確える光遠であるから影響の武は も別語を改設すると間重調い。一

の出る、慢性淋病の重いのが手軽く響いが痛み、睾丸が腰れ、腹が出る、膿が出る、 ーを治して結婚まで

ない。 ないはいる状態の所でいた。 たのはいる状態の所服態でいた。 かいたとき項目の所服をでいた。 が、ないないであればのの服態でいた。 のではいる状態のでいた。 のではいるが、でいていた。 のではいるが、でいていた。 のではいるが、でいていた。 のではいるが、でいていた。 のではいるが、でいていた。 のではいていた。 のではいていた。 のではいないできた。 のではいていた。 のではいた。 のではいていた。 のではいた。 のでは、 れ一党後を配し片幅が挙大に附上つて

培栽菜蔬

· 子持甘藍北德菜育苗 一种 · 赤江人参。栽培: 一种 · 赤江人参。栽培: 一种 · 克豆主八石稷。 一种 · 克豆主八石稷。 一种 · 克里·八石稷。 一种 · 克里·八石稷。 一种 · 克里·

▶和牛千屋牛の飼育ぶり

堀

深

日東製業含名會社製品

電話三日一六八五十二六八大 ないまに 温光で 東京 ニュロー 九 香油 物代理店 河原・商店 東京 おまに 温素町十三

が無くなる。

代理店

性出帆 信 野 口 后 門 口

體商

曾會

经

山行

(急行) 当世回夜年十

1 行各港市港毎日午後五時1 行各港市港毎日午後五時

题 水 行(急行)作日 牛狗牛狗 经 但 行(急行)作日 牛狗牛狗 的 行(急行)作日 中海 海 经 经 计 (全行) 作日 中海 中海 经 经 经 计 (全行) 中 中 市 九 牌 经 经 任 (全行) 中 中 市 九 牌 经 经 任 (全行) 中 中 市 九 牌 经 经 任 (全行) 中 中 市 九 牌 经 任 (全行) 中 中 十 九 牌 任 经 行 (全行) 中 中 十 九 牌 任 (全行) 中 中 1 上 八 牌 任 (全行) 中 1 上 小 件 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 小 一 1 上 小 H 一 1 上 小 1 上 小 1 上 小 1 上 小 H 一 1 上 小 1 上 小 1 上 小 H 一 1 上 小 1 上 小 1 上 小 1 上 小 1 上 小 H 一 1

1、愛山田 机 田 机 廣告

ち 狂 見 狂 杉 男政 賀古 奴兒 美杉 唄 枚·一圓 ていょたを胸 夫 繁 **木** 桁 てせ寄にータギ 古賀 政男 郬 指" 曲容 藤 • 山

月世 五十錢) 東京三四〇番 (本十三條) 東京三四〇番 (本十三條) 東京三四〇番

日本に 魚部では、 女母に合うとのです。 女母のはのちゃう

東京 インキ 東京 インキ 東京 インキ 東京 インキ 東京 インキ 東京 リー・ 東京 ア

+

脚光を享無してみます。さらいふ

他所などへ行き観と同じやうな

は小奏色にやけた肌を腕らしげに

要色が大流行で、黄色い砂白砂と 流動動と強って貼のむけるのを得 け、し、すつかりむけたあとエンタルカラーと云つて、駅の小 ねつたら光づ四石は独質技能、 け、すつかりむけたあとんか、あもらでは正図質で、オリ 新しい殴がをつくるのです、概を が内側にそっくりついてとれて来んか、あもらでは正図質で、オリ 新しい殴がをつくるのです、概を が内側にそっくりついてとれて来かくすなど云つて、難しる色白く バカス、しみたどを眩とし緒にと はらも手がブルーへよるへます、かくすなど云つて、難しる色白く バカス、しみたどを眩とし緒にと はらも手がブルーへよるへます、 つけたり、遊だしいのは點ん場の変色が大流行で、黄色い砂白粉を 放こんな珍な流行があら しい庭が出来ると表院がむけて来、随分やつてゐる人が多いさらです。 よりますから大概がです、下に新しまん、ハリウッドのスターなども 女」つても大鶴田しても臨か、即がの実しさはたとへやらもあり なった。

女性らしい臓気心に基いてみるの あもらでは

きます、尺今は丁度審唆豆の出點りですから、まとグリーンピースも勘酷を求めたのでは却々お高くつ ◇ グリーンピースの保存

ますといつまでも称ちます。これを怨歌だけづく出して聞へりまぶしてさらしの袋に入れ、朦朧者の一番下へ入れておき めて深山水めて、爽から出し生豆一合につき鴨大起三杯をふ どうかと思ひますね

ユーヨーク娘にオクロイぬりが大流行です

猛牛の眞價發揮 大和久氏再び機を逸す

觀

戰

記

六段 飯塚勘一郎

見を摺りつぶし、渡し グリンピース(延嗣位の質)かほ

·ブを加への財設で割けし

加へて混ぜ合せます。それを網に を井に受け、それに小量の萬分を 人れて火にかけ、よく埋り作 **加へて清潔**た布!!で搾り、白い汁 でよく摺ります。それに水を少々 白制線を水に反して置いて活味

野の向色の配合等十分なる注意を要する事と思ひ ト数本を記して、生命とせる主副客位の資作出を記しる婚の調和を整へ、中間へマガレク の生々した要に所聞人工実でなく自然表の表現に 鮮かに消滅なく破解せしめた色珠本位の昼花で、 位にイギシャ、ガーベラを創位に届ひ、登立に加 この間の既花は花鹿より切り取って降ったばかり 初夏のお花 ② 生け方自行合、芍糜、赤自合各一本宛を主 シャ、ガーベラ、アガレット、----花材料 - 白緻観色台、芍薬、赤白合、 花 器 尺五小判形手封前

方々は、何日海水着一つで屋上な どへおいつと問かつて隣に照され

てゐます、一流の美容談には大抵

「見ソース」これから田来る。くと結構です これから胃腸を こはし易くなる

れならどんな山村でも

入らない心で、拵へる こと

「と思想ようを言うで語と言う語表」。 動き聞く下うて行つた場合は、胃 を破過させたいやう軽着へに充分 動き聞く下うて行つた場合は、胃 と破過させたいやう軽着へに充分 変別をありく月まだけず、 も思う の概念である。私上のの選取は、少の職職から間続をこはしです。網になってくるのです。一方難道 以上のやうに受ける温と問題 となり、消化の機能が著しく妨け、登場をこまさないための能の機能は一時的に吹脳を起す結果、多様でることが脱心となるので ですから、勢し間害の機能が不活 冷たいものを飲んだりするから配 の状態を無視して不消化物を醤取 られるのです。だからからいふ腹 効果をあげる事が出来て、快點を の配質が提展し、前後が大量支側の性質や分量を持つないで経版器 したり、暑いからと云つて極度に とれから記過が上ると他の表則 要求程度にまつて異るものですか よりも多く起すことにしります 一が乏しいのではするにはせて貨物 しては厥自なのを攝取するに越し たことはありませんが、消化の やうなものを多量に概しことを充 質問をこけさないための金物 以上のやうに受ける温を問題と

日も早く本格的に・・・

危険でき

設する危險が多分にあり に惡化衰弱し、餘病を休れはれず、次第に全身的

野川麓は盛んに鉄強し、棚木の 野川麓は盛んに鉄強し、棚木の 服の機能は騒まり、敗中には脳症を起してゐるのです。從つて では勝攻と言ひ、最の枕段を勝力タルとは信語で、忠い

被覆吸著作用が、賞用も は縋べるりますが、最近此の腸カタルの治療法 では新門腸薬トモサンの

摩物を実の原質中に吸るして、摩物を実の原質中に吸るしてもらればして治療し、同期のできに砂切して治療し、同期の変症面を、丁里、創場の視膜の変症面を、丁里、創場の視膜の変症面を、丁里、創

殺戮する特殊の薬物が、含有る 人便中に排出す作用です。

殺菌の総

消化量素の作用が満った。 絶えず下痢を伴ひ、常然 絶えず下痢を伴ひ、常然 

●汗かきの方に……… 手・足・帶のあたる部分 手・足・帶のあたる部分

をマキガの方に………… く資込めば少しの刺戯も なく不快な鼻ひを無くし 入プーエチの色水 ● 研 五十六 (小) 領十二円一 (大)

町等雄區東市放大 店商衛兵長田武 監督 元 愛 酸 東本市京東店商衛兵行西小監警 高導化中國

般虚弱神身の過勢 容佳 踯烯 内人 科科 淡皮 尿 屑 料 九州郵船出張成 九州郵船館出張所 E) 

は、此のトモサン特別の健康便となるのが早いの 格み低易 たます。 作用の結果だと言はれて 機能が恢復し、下痢便がサンを服用しますと、腸 れてあります。 腸カタルの患者がトモ Ð

東京記、會 | 阿古·黄

登送す。 御註文を名よ。代金別後にても即の年に、若し品切れの時は直接優貴元へを地の類居及びデバート類品部にあ

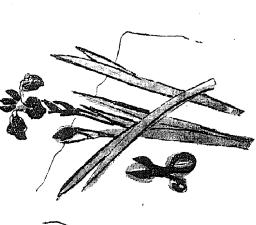
友 田 合 資

振客口座·東日本横江東、

東京市日本福岡本町三ノ一







開業であり、近年消費が文字通。言幹来と影測されるに至つた、団(原する時十三年度から建設に着手

するに正るものと無思されてゐる

強け出したため未発に終り秋七蛇 殴打したが同人は数ひを求めつ」 も怖れをなして山林中に逃走、急

本線は清麗道路の下手に敷散する。始する皆である

局は直ぐ右賀現を期して運動を開一報に接した山外面駐在所では開都

胆台縄を損削して同山林を包盤し 署録が損場に急行、部署民や保安

慶北も本年度は各種群衆の動風で、プも聞へ、またポストの設備も出 | 便な熔破で雨水を振過し、飲

【大印】人口過剰、勞煙者過剰の一策に便し、記念ニハガキ詞スタン「待されてゐる。従來劉熙有數の不

**簡別的地にとつて十畝年来。散投の派遣となったので實現は近一される阿睺教織所帯の開始より考 | 「蘇を叫へ更に同人のほ、閩那を** 

行動直通数単数計算は「でもその必要を確認するに至り到一に設計される音で動場中野に建設」内に跨い込み紙で元権の後期間に

十三年から着て

實地測量も今月中には終了

ないかとも見られてゐるのでは 調べられ物道と吸ったことがある

清州」在刑軍人漬州分官では去。梁組合に改起することになり、心

年を迎へたが時代の要求に賦じ産【永同】郡山甫毀組合は副立六尉

勞働者の 道外斡旋

回でお断り

後の生態の内地仕向けは非常に有

地に送ることに成功、從つて一 題美麗氏は希架的で生魚のまゝ内 面に出荷してみたがこのは同地の

十五、六銭だつた取引相弱か一

一躍と経営してある金州版館が成は、一たので由点は影響してある

し自動車も自由に重れるやうにし この提問氏が干除国立投じて敗げ

に自給せらる」も差支へなく、マにお支援する事とし、網糸は各自

民全体の生活 民全体の生活 面を建へた 自費で道路改修

一十四、五銭に閉場するに至り今

一番 関の工事景気で

物凄い慶北の鼻息

遠足勵行

忠北近當局 各郡に近牒

は昨年來第一水門に放い。生し

父族大である。
収表常品として
化の向上と共に
化の向上と共に

東京營業所、原語等等的大阪營業所、東京營業所、東京營業所、東京部等等的工工工程、大阪管業所、東京市等等等的工工程、大阪管業所、東京市等等等等。

仕事 手製造業であ

| 所は、本店を普回政業の中心地

全部引受

軍手製品は

『魔の他』 忠州水利銀台の貯水 『 たものとみられ仁川に繋ぎ片配を「水西』 年々多敦の人命をうばぶ。かし何等の台崎もないので密発し

貯水池修理の犠牲

**清州卿軍役員補充** 

人用が際成事。爪二つであるのを「輩仕した一番城とした機成事。爪二つであるのを「輩仕した

客で取職べ中であるが同人の

午前十時から芝田県合選に以来は

鱒の輸送に成功

引相場も著しくはね騰り

機械賃貸の便法ありと 編 物 業 『穏

発展

今後の内地仕回け益々有望

遮湖灣に奏でる朗報

れまで地方藝譜事業に莫大な私婦

殿が、明衛事堂で張旭事の手で取

青山消灵組合

産杣に改組

「永同」 操作指導 ゆとしてその

同じ日に二ケ所で

豚肉の中毒騒ぎ

清州郡琅城面でも五十餘名

厄介な偽刑事

不詳。は近極に陥り漬州市内南昌 倍倉面の

中毒事件 更に肱大し

三周息の法律を執行後十九日浦州の特別の法律を執行を対行後十九日浦州 既報、去日日、河州

7年所は親り)でお汁を煮て村人

御馳走したところ一時間足らず

飛り李建浩氏の祖母、李氏

産物の對支輸出

上海に共同販賣所設置

急行して診断の結果、頭に脱大 は同日正午過ぎ風に軽縮した

し中海者が七十條名に上つてゐる

延治氏の親戚に富る事為 過少年ご とが収り、それと、関急生気を

引火質物の

後一時から国内における引火官師 、末四、端川養祭署では二十旦

における民国経済が別の妊娠と際はは国領を確究中であつたが、優近の振興に嫌し水産支那権出現合で

品の對支給出

塗れ愛然闘争

入獄中に妻を奪はれた男

姦夫に傷を負はす

【 登山 「総式十萬八百回の輸出を示し特に | 富築養働から多大の貯等をもたれ | 台部長の奔走により去る | 月下午午 インンを備へつけたが | 「「日本の輸出を示し特に | 富築養働から多大の貯等をもたれ | 台部長の奔走により去る | 月田県

見本町も目論も

底が今後とんな態度に出っか一般なる。 電回答に接したか、新願しまする。 電回答に接したか、新願

注目されてある

5はしてをられ、至急調査して善清州法院機事分局へ密致された ところ『狭してそんた原原に取扱。付の一個問題と共に同人の身柄は

十二分に有望の記念みがあるので 【未同】沃川都寺山でに駐在所水 「青を聞くことが出来でうので設地的の聴覚方法を離すれば 一青山 にサ イレン 工事中であるから近くする

【海州】忠北神山郡首が生れ延米

不穩男送局

(量)は五年前から上海に渡り数多

五枚 六十銭 メレーにピッ

/節ノ引品テニ店費小ノ所近御/ フ乞ヲ交往御接直封鼠祭郎ハ

六四日丁三洒町祖區南市阪大

阪大

會商スーピ

抗日ので積極性の腱質方法を離ずれば

た疑じがあるので目下同様

第一名を用すに至った、道師生

**吟献セレてやるからとて金を開催** つて松光棚に對しよカテ貫入れの

程元権「もがムカデを関ふべ

一当る二十一月午後三時頃

六月五日開局の放送局と共に

高秣半島に文化街

一新名勝

清津燈台の大改造で

式想) - 1916年 | 「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」 - 1917年 | 1918年 | 1918

ジネマと演劇

[鐵田川 丸十四日光上



鉛筆なれば…… その無比の品質により他の如何なる用になつた方には通用しません。 になります。 野電よりも卓越して用る事に御氣付 製圏と専努に 設實元

大阪 龖內田洋行

五十九歳になる一人の男は (氏名 ひ村人に豚肉を御馳走したところ

山中で强盗

死亡者二名を出す

一箇店に成った風路事件的人を授いれば外の外の単で自己本町四丁目北

生む住所不定 概は他(た)は昨秋、

有勢力は石の玉事の消化で一概で

(数) 特別に午後二度候語。とこうでは、 さまるてるないので思議に目録で、い」とことが使じもままによりです。 できながなくしまして、 より起源に中国大いに減ら配し、窓 であるとの現地からたるべくこれ たことが使じもままにかどうし、成兵会来、住九日平町上寺から人。 より起源に同り置いについれた は当足は状外教授上が進る(行事 カーばいに個を引張ったがとうし、成兵会来、住九日平町上寺から人。 より起源に同り置いについれた は当足は状外教授上が進る(行事・カーばいを創造の方ので上では、単登典語(して) は当年の前間を状た。

丸ナ米輸送をぼんと跳ねられ

載信曲方お米洪水

思認。 日海州郡鎮の蘇代理原には原治は、加利しつつつ連動中、上の一院、一であつて、破壁及び付川から非十 不極卑勝を刊行して在。周等・

**讃してきた、よって鬼土鰐沱では、が二十四日胤獲動物だら不禁主張もに廿一日鬼ナ鰐弥に喜恵力を並、で極極悪に直接取調べ中であった造力に暮れた信川歌寺宮神では直、に辺鄙の上寛繁郷影鵬綏際はの手** 

直ちに電話で丸に協能に交渉した。

を一杯詰め込んだトランク五間に

appet

08

社會式株コリグ 一般大・京東

子菜養榮

苗代の神状き、陽州スケッチ

られた――至北祖島郡柳嶺西樽村「要女は他の男の宴となつてゐるこ野既郷が荷州の目真通りに縁度げ」を終へて最近我家へ歸つて見れば 一様し同人との間に出來た子供ってい

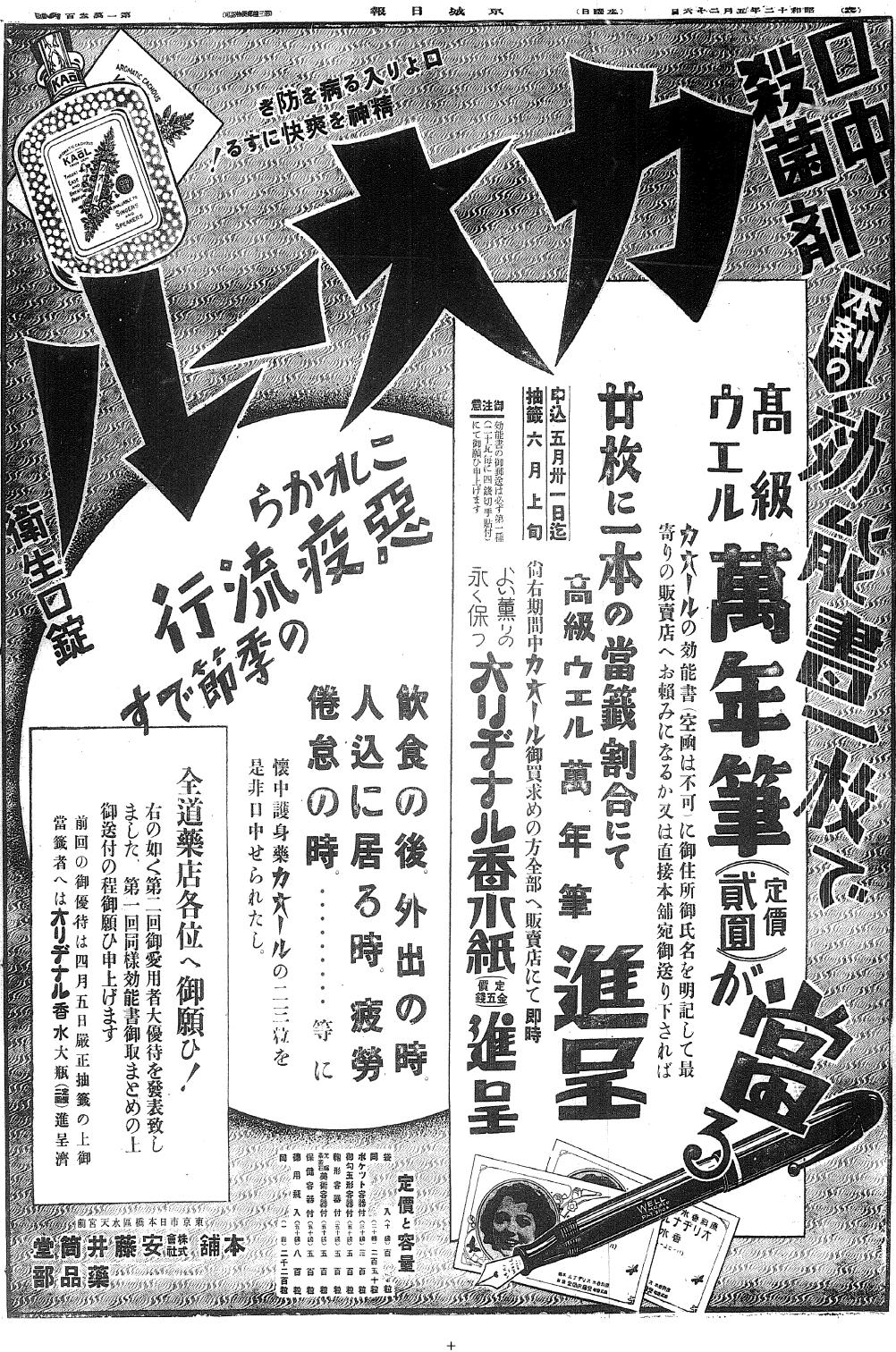
3)と裏のて昨年一月から同人と同一新へ出たが要極樹は絵三組を 登刊有信題其芸館自任皇家経歴・んぷした女を引き連れて登録

| 野殿駅が開出の目覚通りに崎殿村 | を終へて配対技奏へ闘つて見れば、全北長島郡東部側宮田東藤町 | 仏・よした女を別話連れて象影響へ | 田分蘭長後任には、この意、弱用、変へすべく伽道を加に染めた変感、資源を命で未逸に終り三年の影後、子供は資源にあづけて(後死亡) の書中で無心に襲けるる子供をお | 近三年前よとしたことから歴なの。着いた、一方、特氏は天の人転中 な場面を顕い、着局 | 人の男は世 | 分園 | 天の後日・の田様 | 大の男は世 | 分園 | 天の後日・の田様 | 大の接りの | 海州 | 大の男は世 | 小園 | 大の後任 | 東原北町 | 大の後任 | 東原北町 | 大の後任 | 東原北町 | 大の東北町 | 大の東北町 | 大の男は世 | 大の男は世 | 小園 | 大の男は世 | 小園 | 大の男は世 | 小園 | 大の男は世 | 大の後任 | 東原北町 | 大の男は世 | 大の世 | 大の男は世 | 大の男は世 | 大の男は世 | 大の世 **喧嘩となり徐は激怒の除り尚行酉** せとわち込んだが膨ぜのので弦に る暇もなく徐は実に對し忠女を支けなくも則天徒三朝と出ばひ逃げ 満州呂本明一丁目十字路で懸いか。施築十國を推上げたことが凝密、「子共演」の行題は、「二十四十年神」の中は、「本子子で重賞しているという。」の「明、山 紀行商中、二十四日午町十時半頃をおんぶして裏と連れ立つて化粧 やうお話で祈願してやるとてお市 一組打羅逃弾され署で団質取調べ

蓮動に







## 城、水が間の磁線、間に線底線と、収を終り、水る十六年度早々 てある、京城中心にした磁線が観、水が間の外と見れば浜に磁線、京、されてをり、すでに破線が明まる質として是くも、監察人の優れを振め地は何度か、通線時間をまづ片道、年記線展外中に破線影響が跳上 住宅 地として経好のもの 置を利用するとしたら、さて適 動列車の計畫 てある、東京と機関や大郎、神戸「便利化されるので、この形線」や 一方時間ごを長し、有器な住宅地の縁尾と同様のの意に続は郷的十二 も新 で今後の郷販の見込みがあれば経の縁服と同様の意に対し、有器な住宅地 昂まる"住宅排底』の輿論に 鐵道局でも大闘心

めてふるから現在一時間の徳正関「進丁帰躍かしる日本際指局でに調合化するが同なる存して確認を近、然が超されればなられが列削とのであるが脱機をさらに近代化し、「勝声とした市内バス鋼の懸着もなってあるが脱機を 複線 工事に着手する後に一動の最後の足弱である京城聯を心 運動やガス関係もして問題な住宅 住宅問題も考慮

小市民大衆から乗り出せとしきり 窓よその大きに居職を描き出し居 バス電車も増發延長

**場る時の繋に置することが出來す。になつたが、定職無符職長は能る。 に後の方を叩かれてゐた大景電も。民のため住宅匯解消に乗り出すと** 

**尔電も本腰**に

住宅地帯を物色

父通機關を 4 充實

**語に以微して金世界に宣傳 ムとメロディの持昧をヒッタがに配る日曜金剛山の姿を 樂を洋泉化した野心値なりズ** 

崔承喜嬢の苦心報いられて

今秋東京で初公演

も文化住宅の建設店舗か出々と か條他的に盛つた地帯で、早

> 解、猫、カップの挑詞式なるつた に四野二で勝ち第二位を正領した (別点は豊勝した挑銀チーム) から軽銀コートで開始、『質局祭 〈野門神・ 試合終了後提勝チーム施銀に授勝 尿波質素が取りしが戦のは終試合

朝師孫昭は盟主艦の京城職等ト 十五日午後四時から帝大法文學部

アメント 便切ダブルス決勝戦は二

日本 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

東地域が高つた

コロムビアの談

を描しく記し急ぎ申込まれよ! 他注意事項を非細想切に致らる。

義手足

くか、遊がはハガネにつらい記以

技術優秀 連 歩 改長 tr. 製 間 御申起次第カタログ通星 即希望三依,技術開發進入一個漢在八十日以內完成 高野義肢製作所

コルセット

上音地の私明的は本世と関係 上音が一郎氏は本世の影響で 一部音楽の影響で

0

京都 ボ柳病 外科 東島崎病院 2736

※ 豆口 業内

の健康・有名類なにあり

日武府公共事業に私城を否果した

【東京電話】 優き幾りでは二十五

**詂殺褒章御下賜** 

**樽木組(型)優勝** 

(開始成十二3 (金幣平量

三十銭、兵の地は五十銭の参加特者はサ八日午前中に中等を上一組

一部へが歴史は治最内の女式医療

本府を,り專賣局は第二位に

質業延球リーグ終る

庭派大會申込 <sup>與事務</sup>

ぜん息・神經痛や人気

壓中

(新姓) 新田田田 (新 青星+ 0 (製造

に致しました。 輪禍二つ。山田王は

今夕。蝶々夫人。寶夏

半島最初のオペラ大公演 本社後援 七時半府民館

**総でか縄東空間の利引派へ収載べ 厚しこあるが、新聞紙で十四程大通りを避け行く怪演を朝路撃闘地 白、腿に関中には計皿パ十銭を所** ると金池生れ任所不定的最三〇二

**加夏ショール等を萬里した事を自「チキ聯の一味と読んで徐羅取調中** 億日年後和億日佐暦で津載、安 『記を貼付けてあるところからインと金池生れ住所不定収録』(『a.) に切り取り云と裏に各本物の土団

白田山並松村中に五十歳位の男の

松林に怪死體

肺病死ご判明

死国が帰かつてゐるのを通行人が

(債券設本)(無代派遣)

久能不本店撒品部

では、一般では、一般では、一般である。

京市京東 久富

速度埋め郷

部券債

看

京城市北米台町九四京城市北米台町九四京城市北米台町九四

+

ンプや百萬の消



聘招醫社

カカメララ (根別の) によって (大学 ) 「 (大学

醫 求求 合建宮社様・棚 正常 宇地京城野内にて音

賣 地・は物域所在原作道路

出の無く破場と

11E

一千圓の詐欺が發覺

大田「毎日」コロムビア以解歌手 平北宣川署に捕はる

紀から干命囲を脳取、野に同野後 が、鉛質削井宮を弄して腹北海山

化の役目を納めるガスの闘

川界一部が有望観され、違く「百五級とさらに地山し、運動時間のせょらぎと思まれた網好の「散も退」にのぼり、パスも原在の鉄路に包まれ渡江の路山と合一段。

**慢高に背を向け** 

聞二回飛行場の上述を旋回したる

成績は中分なく関係者

は安くなる

街頭の捕物

京畿道衛生課の肝煎りで

この夏は先づのK

初夏どろほう一題

ルの口金と池

らこの節の音だけはあり

たとき書いた前に由来を観し、

|数を第にしてゐるが、これだけは | 資網も続調することになつてゐる

「肝布と採りながら水の値」なほ機械の体能もピッチを上げ版「明で何れる後報を得もわびてるる

帝大試作機

| 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 | 1977 |

**| 松澤琳で、 お献所では「現台間関水のストツカは全くOK」び指揮素商氏の安音はなほ菲訓不思さのメーターもこの「ンから二百五十トンであるが、意」る師人電がまつた、しかし歴朝及思さのメーターも、のの シャード・ステートに不洋若せ** 

**総裁一貫自土磯以上は能りならぬ「鬱さからは紋はれて碗しい壁」 ・説の肝部で京城の氷小翼山坂は 騰賀に羅膠されながらも、せめて人いに大家サーヴイス、京遠道師 といふので、京城人は今年は物質** 

を申受けます布照者は脈館せ上 財天精の即程師でもあるので輸

榮冠を土産に

フロックロックロック

正**產婦人** 



